

ふれあい

高知高須病院 院内誌

2020
vol.95



特集
慰安旅行
(P6~7)

- 開院45周年
- CT遠隔読影システムを開始
- 新聞を読んで人間力を養う
- 訓練でトリアージを学ぶ
- 医療安全への標語
- 「分院」だより
- 人生いろいろすずなりリレー
- たかす制服コレクション
- 高知ウォークラリーに参加して
- 学会・研究会発表実績
- 忘年会・永年勤続表彰式
- クラブ活動報告
- ニューフェイス紹介
- ご出産おめでとう



開院45周年 (P2)

クラブ活動報告 大会成績

ゴルフ部

【第31回 TEAMさずな杯】

■日時/2019年12月21日(土)
■場所/土佐カントリークラブ(室戸・桂コース)

優勝 清藤 啓之 (室戸クリニック院長)

準優勝 和田 建夫 (東部医師)
3位 松崎 範子 (ゲスト)
4位 福富 敬 (外科部長)
5位 寺尾 美智 (副理事長)

ベストスコア賞(91):湯浅 仁(ゲスト)

マラソン部

【第22回 室戸岬健康マラソン】

■日 時/2019年10月20日(日)
■タイム/ヒミツ

北岡 啓介(事務)

【第35回 さめうらの郷湖畔マラソン大会】

■日 時/2019年11月10日(日)
■タイム/ヒミツ

北岡 啓介(事務)

【讃岐まんのうFUNトレイルフェスタ 2019】

■日 時/2019年11月10日(日)
■タイム/ヒミツ

横山 雄一(放射線技士)

【第45回 安芸タートルマラソン】

■日 時/2019年12月8日(日)
■タイム/ヒミツ

北岡 啓介(事務)

野球部

【2019年度 病院リーグ最終節】

■日時/2019年12月8日(日)
■場所/高知大学農学部

	1	2	3	4	5	6	7	計
高須病院DLZ	0	0	0	0	2			2
いずみの病院	3	3	0	1	2			9

※5回コールド負け

ニューフェイス紹介 2019年10月1日~12月31日

①趣味 ②病院の印象 ③自己PR ※部署別に掲載

管理部
山寺 円
やまでら まどか

①バドミントン
②最初の印象は受付の方の言葉づかいや患者さんへの対応の一つ一つが丁寧だと思いました。
③バドミントンを10年間と接客業を経験してきたので、体力と明るさが私の取り柄です!

医 事
新橋 希笛
しんはしきてき

①ショッピング
②スタッフのみなさんが明るく丁寧な対応をされていて私も見習いたいと思いました。
③私は小さな疑問でも気軽に聞いて頂けるような事務員を目標にし、努めたいと思います。

看護部外来
高石 恵利子
たかいし えりこ

①美味しいものを食べることに。
②スタッフの方々が優しく、温かい雰囲気を感じています。
③たくさんの人の力になれるよう、一生懸命に頑張ります。よろしくお願いします。

看護部透析室
近澤 めぐみ
ちかさわ めぐみ

①ランニング
②明るく清潔感があり、雰囲気の良い病院という印象を受けました。
③ご迷惑をおかけすることもあると思いますが一杯頑張ります。よろしくお願いします。

車 庫
山本 眞一郎
やまもと しんいちろう

①オーディオ・バドミントン
②定期で外来受診をしています。テキパキ対応して頂き、満足しております。
③出戻りです。安全運転を心がけて、患者さんに喜ばれるように頑張ります。

透析室クラーク
山本 由紀
やまもと ゆき

①お酒・遊技場・ヨガ
②思っていたより大きく広い病院で驚きました。皆さんやさしく声をかけてくれ安心しました。
③猫が好きで現在2匹飼っています。今まで接客業が多く事務系は浅いですが頑張ります。



ご出産おめでとう

笹嶋 里美 (安芸医事)
2019年8月9日生まれ
琉翔(るか)くん

森川 智輝 (臨床工学技士)
2019年10月31日生まれ
晴介(せいすけ)くん

金堂 瑞希 (透析室看護師)
2019年9月9日生まれ
莉歩(りほ)ちゃん

久本 あゆみ (病棟看護師)
2020年1月6日生まれ
陽日(はるき)くん

【尚腎会 2019年11月の診療実績】

●外来患者数/3,177人 ●紹介患者率/22.93% ●新入院患者数/94人 ●退院患者数/96人 ●平均在院日数/17.1日 ●病床利用率/72.5%



45th anniversary



開院45周年 おめでとうございませう。

看護部長
前川 三智子

開院45周年おめでとうございませう、心よりお喜び申し上げます。

尚賢会は、高須クリニックとして1974年10月14日診療開始以来、泌尿器・腎疾患の専門病院として、県下一の透析ベットを保有し、高知県の透析医療に貢献をしています。

これも、寺尾理事長、副理事長のご尽力と院長はじめとする職員の努力の賜だと思います。

私は看護学校を卒業してからずっとお世話になっており、高知高須病院の歴史と共に歩んできました。理事長は、常に患者さんの立場に立ち、最新治療を取り入れ、医療界の流れの中で挑戦を続けてきたと振り返ります。

2019年10月15日の全体朝礼において、開院を記念し45年前に生まれた職員から理事長、副理事長へ花束と記念品の贈呈がありました。彼女らは管理職として立派に活躍しており、病院の成長と重ね感慨深いものがありました。

これからも尚賢会の発展のため、職員がワンチームとなり、一体感のある組織を目指して、地域医療に貢献していきたいと思ひます。

開院45周年メッセージ

臨床工学部第二課長 濱田 あすか

開院45周年おめでとうございませう。寺尾理事長、寺尾副理事長の愛のこもったご指導ご鞭撻をいただきながら、私たちは日々成長を重ね、今日まで仕事を続けることができました。これからも尚賢会の一員として、患者さんの良き理解者であり続けるよう、精進してまいります。



CT遠隔読影システムを開始しました 〜内外医で画像チェック体制〜

院長 大田 和道

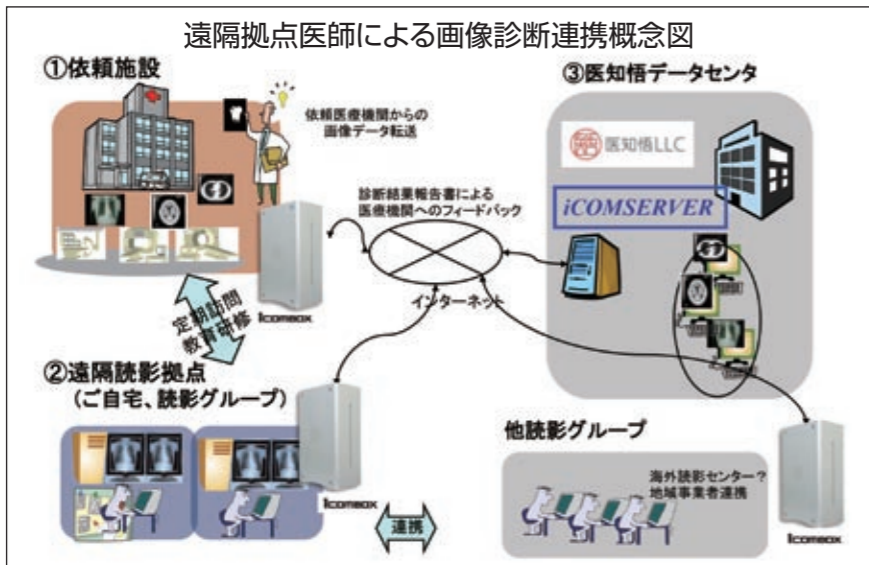
最近の医療事故に関する事ですが、画像診断に関連する見落とし事故の記事が目につくようになりました。人間の注意力は、自分の見たいところ（臓器）は高いのですが、それ以外の臓器では注意力がさがり、見落としが発生するようです。

対策として、画像読影を複数の医師で行うことが理想ですが、日常業務の中で院内の複数医師でチェックをかけるのは、マンパワー的には難しいところではあります。

その中で、近年、短時間で大量のデータをネットで送ることが可能となり、院外の医師（読影専門医）がCTなどの多量の画像データを読影することが可能になりました。

当院でも、2019年10月より、CTチェックを担当医師と外部読影専門医の複数医師でのチェックを行い、担当医師の専門領域はもちろんです。が、それ以外の臓器の異常所見の見落としがないようなCTチェック体制を敷きました。

このシステム運用開始が、より専門的な診断を可能とし、また、画像の見落としといった患者さんの不利益を招かないことに寄与するものと信じています。



トピックス 研修

新聞を読んで 人間力を養う

管理部
総務課課長代理
(教育研修委員会)
森木 幸

2019年9月17日に「新聞を読んで人間力を養う」ことを目的に、高知新聞社アーカイブ企画部の小笠原部長を招き、講演を行って頂きました。

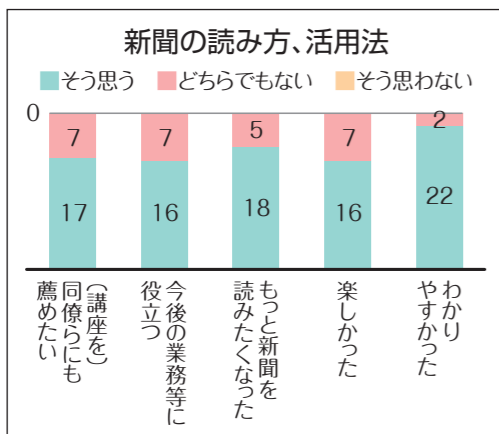
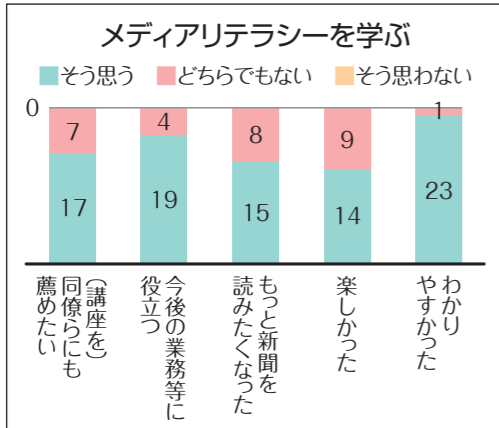
医療従事者は専門性の知識を高める事が大切ですが、様々な分野の情報や考え方、読解力を高める事でいわゆる「人間力」を高めることも大切です。

新聞はあらゆる分野のニュースや情報が日々掲載されており、しっかりと目を通すことで「人間力」を高める為に必要な知識の習得はもとより、活字を

読むことで想像力や読解力も鍛えられる絶好の素材です。

今回の研修は、直接医療知識の習得に繋がるものではありませんでしたが、24名の方が参加し、研修後のアンケートでも、日々の情報収集が、スマホやテレビばかりになってきている時代ですが、活字の新聞を読むことで、社会の様々な情報を知ることの大切さを感じたとの意見もありました。

比較的好評でしたので、今後も引き続き開催したいと思ひます。



医療安全への標語 131点応募

～ 関心高めるための企画 ～

医療安全管理室 筒井 夏子

2019年セーフティ部会の取り組みとして、全職員の方に医療安全への関心を寄せていただきたいと標語の募集を企画しました。延べ131作品にもなり、多い方で14作品を応募の職員もいました。<ありがとうございます!!>

8月募集期間、9月選考会、10月に本院6名、分院3名の職員が選ばれました。

【やったはず そんな時こそ 再確認】

公平を期すために、一次選考（セーフティ部会メンバー）では、部署・氏名は非公開としました。どの作品も素晴らしく、レベルの高い最終選考となり、最優秀作品は僅差で決定しました。

朝礼で表彰式後、高須イントラネットに標語と受賞者のコメントを掲載させていただきました。

医療安全を標語募集などのような楽しめる

イベントを通して、職員に働きかけることも必要だと感じました。

2019年は平成から令和へ変わりました。2020年2月から医療安全管理者も交代になるので、今までの高知高須病院の医療安全カラーのバトンを託したいと思います。みなさま、4年間医療安全活動にご協力いただき、ありがとうございました。

2019 医療安全に関する標語の選考結果

- 本院部門 最優秀賞『やったはず そんな時こそ 再確認』 臨床工学部 濱田 龍一
- 優秀賞『見つけてくれた 仲間へ感謝 ありがとう』 地域連携室 三好 可奈
- 奨励賞『見逃すな 心の声の 何かへん』 検査部 小川 美津代
- 佳作『I CAN(私は～できる) 思い込みは ICAN(いかん)!!』 管理部 古橋 由貴
- 佳作『笑顔咲く 安全第一 高須医療』 外来 満洲 美保
- 佳作『指さし100回、針刺し0回。』 OP・中材 山下 史織



最優秀賞
確信が持てるまで やりま賞(しょう)!!
濱田 龍一



優秀賞
チーム医療、この精神が 大事で賞(しょう)!!
三好 可奈



奨励賞
何かへんに 気づきま賞(しょう)!!
小川 美津代

- 東部門 最優秀賞『何か変 感じた時は 要注意』 臨床工学部 中山 尚
- 優秀賞『いかんちや、確認せんと、いかんちや』 臨床工学部 山本 希穂
- 奨励賞『ギョッと入れ、ぐるっと回し、ピタッと固定で抜針予防』 臨床工学部 井上 英子



訓練でトリアージを学ぶ

～ トリアージ訓練をして気づいたこと ～

透析室統括師長 堀井 美智

トリアージとは、患者の重症度に基づいて治療の優先度を決定して選別を行うことで、その語源はフランス語の「triage(選別)」から来ていると言われています。

看護部では、9月15日(日)に高知医療センター救急外来・中央診療看護科の岡崎啓看護課長を講師にお招きしてトリアージ訓練を行い、37名が参加しました。トリアージ(START法)についての講義を受けた後、患者役と医療者役に分かれての実技を繰り返し行いました。はじめは戸惑いながら行っていましたが、回数を繰り返すうち、患者役も演技力が増す中、スムーズに選別できるようになりました。訓練後のアンケートでは、「実際にやってみて気づ

くことが多かった」「これからも継続して行ってほしい」との意見が沢山聞かれ、とても有意義な研修となりました。

南海トラフ地震は30年以内に70%～80%の確率で発生すると言われており、いつ起きても対応できるように日頃からの備えと訓練が大切です。当院は救護病院でもあり、その役割を果たすためにもこれからも定期的に訓練を行っていきたいと思います。



特集

慰安旅行



令和初の慰安旅行に行ってきました。
シンガポール・沖縄・韓国の3コースです。
他部署との交流もでき、思い出いっぱいの旅行となりました。



シンガポール

マレーシアとセットで！ 気軽に周辺諸国へ行ける国

安芸透析室
看護師
大中 直美

10月3日から6日までの3泊4日の日程で、8人がシンガポールへ行ってきました。私は、更に単独でナイトサファリとマレーシアの観光をしてきました！

出発の朝、台風の影響で雨と強風が吹く中、無事離陸。現地シンガポールも雨予想。ところが雨を高知に置いてきたのか、4日間とも素晴らしい天気(暑かった)でした。

3日間で、新名所のマークマリーナ・ベイ・サンズ(船を渡したような形の高級ホテル)を車窓から眺めながら、近未来型の植物園ガーデン・バイ・ザ・ベイ、シンガポール動物園のナイトサファリ、マライオンやチャイナタウン、インド人街を観光。私は初日の夜、1人でナイトサファリへ。目的だったマレートラは見られなかったですが、夜のアナコンダや、ステージ上にフクロウが滑降する様など、夜の別世界を体験できました。

2日目は、マライオン(一番有名な像)と、マリーナ・ベイ・サ

～ 異文化に触れた3日間 ～

ンスを対岸に臨められる観光スポットへ。その後、チャイナタウンとインド人街へ行きました。インド人街ではお正月の準備で賑わっており、異文化に触れることができました。

3日目は1人でマレーシアへ。マレーシアはシンガポール間は通勤・通学・物流が盛んで、出入国に4時間以上かかることもあり、集合に間に合うかどうかドキドキしましたが無事到着(ホッ)。現地では王宮御用達のムスク観光と「パティック(ろうけつ染め)」を体験(マレーシア航空の制服はパティック生地)。私は20cm四方の布に、蠟で描かれた下絵に染液を載せる体験をするなど、短期滞在でも東南アジアを十分満喫できました。有難うございました。



沖縄

宮古島の宮古ブルーや 世界遺産首里城を満喫

管理部診療情報課
医師事務
市川 佳代

9月28日～9月30日、15人で宮古島・那覇3日間の旅に参加してきました。高松空港から那覇空港へさらに沖縄本島から南西に約290kmの宮古島へ到着。

周囲に池間島、大神島、伊良部島、下地島、来間島などがあり、島と島を繋ぐ「絶景ブリッジ」が架かっています。宮古到着後、夕暮れ近くでしたがさっそく一本目の来間島へ続く来間大橋へ。翌日は朝から東平安名岬、池間大橋・池間島、伊良部大橋・伊良部島、下地島、宮古島市熱帯植物園へ。

宮古島はサンゴ礁で出来ており、山や川がなく土砂が流れ込まないので海は透明度が高く青々とした美しさは「宮古ブルー」と称されていますが、この日は本当に行く先々で実感、満喫しました。特に干潮の時間にばっちりのタイミングで行った池間大橋と池間島のビーチは素晴らし

～ 遊歩道の下に広がるサンゴの隆起 ～

下地島にある通り池も幻想的なブルーが美しく、遊歩道の下に広がるサンゴの隆起した地面も圧巻でした。移動中、行く先々に現れる「宮古島まるる君」もお楽しみでしたが夕方には一路沖縄本島へ。守礼門や首里城にも行きましたが本日に美しく壮観でした。旅行から1ヶ月後に焼失した事が本当に残念です。



韓国

韓国慰安旅行を 終えて

透析室看護師
黒石 由実佳

10月25日～27日の3日間、10人で韓国に慰安旅行へ行かせていただきました。

反日運動や日本製品の不買運動等、韓国と日本の情勢がよくないなか、旅行自体が危ぶまれましたが、いざ行ってみるとそんなことは全くなく、むしろ歓迎してもらいました。

初日は景福宮へ行き、昔の王宮を見学しました。京都で着物レンタルしているように、周りにはチマチヨゴリの貸し衣装屋さんや軒を連ね、チマチヨゴリを身につけた各国の老若男女が記念撮影をしておりその観光客の多さに驚きました。

食事は焼肉に始まり、アワビ粥、カンジャンケジャン、ユッケ、プルコギ、毎食でてくるキムチと韓国グルメを堪能しました。

韓流ドラマのロケ地に興奮し、K・POPアイドルの看板に喜び、はちきれそうなお

～ 韓流ドラマのロケ地に興奮 ～



土産や韓国コスメのショッピングをしました。3日間とても楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

たかす制服コレクション vol.12

病院内で見かける、さまざまな制服。実は職種ごとに違うってご存知ですか。意外と知られていない当院の制服を、ぜひ皆さまに紹介していきたいと思ひます。

クラーク

今回ご紹介するのはクラークの制服。私達は外来・病棟・透析室で看護師の仕事をサポートしています。病院内において縁の下の力持ちとなり、病院全体の業務効率化に貢献できるよう頑張ります。



胸ポケットが二重で丈夫!

袖口・襟・ポケットにパイピングがあり、すっきりしたデザイン!

歩いて学ぶ高知ウォークラリーに参加して

糖尿病内科外来 看護師 山本 昭子

11月17日、穏やかに晴れた日曜日、2019年歩いて学ぶ高知ウォークラリーが高知城公園で開催されました。2019年全国糖尿病週間イベントとして開催され、高知高須病院から26人の患者さんとご家族が参加されました。午前中、吉本幸生医師による『防ぎましょう!サルコペニアとフレイル』というテーマで講演があり、高知県における健康寿命の実態や、セルフチェックの方法、その予防策など、詳しくご解説頂きました。当院から参加された患者さんも半分以上が70歳以上という高齢者であり、年を取ったら粗食という考え方は改め、しっかり栄養を摂り、運動と両方の生活習慣の見直しすることの重要性が、認識されたと思います。昼食後、メデイカルチェックを受け、チームごとにコマ図を手に、軽く汗をかきながら、いつもと違った階段コースを、クイズをしながら歩きました。順位は、クイズの得点に歩く所要時間が隠したアイテムにどれだけ近いかで加算され、今年なんと4チームが同点1位という結果になり、チームじゃけんんで賞品を奪い合う事となりました。毎年ウォークラリーに参加しているという患者さんからは、「毎年これに参加するのが楽しみ、また1年しっかり歩いて足を鍛えてきます。」という前向きな感想が寄せられました。



学会・研究会 発表実績 (発表期間/2019年7月~9月)

学会名	開催日	開催地	演題名	部署名	演者名
腎不全を考える会 ~保存期から透析期まで~	7月12日	高知県	保存期腎不全から腎代替療法までの流れ ~当院での取り組みについて~	医局	大田 和道
第17回日本医療マネジメント学会 高知県支部学術集会	8月25日	高知県	糖尿病患者における2年間のeGFRの変動に関連する因子	検査部	坂出 佳代
			当院での透析中運動療法の効果について	リハビリ部	敷地 雄一
			8年前に糖尿病腎症で紹介され、 現在も透析導入が遅延できている一症例	栄養部	西村 和香
			動画マニュアルを用いたシステムトラブル教育の有用性	臨床工学部	田村 勇人

分院 だより

2019年 室戸貫歩 ~ 室戸岬の中岡新太郎を目指して90kmの旅 ~

室戸クリニック 透析室 副主任 黒岩 恵子

2019年12月1日、高知大学主催室戸貫歩の救護係として参加しました。当日はお天気にも恵まれ暖かかったです。室戸貫歩は高知大学空手道部が部員の心身の鍛練のために始めた行事です。最近には空手道部員だけでなく、学生、教職員、留学生さらに他大学の学生やOB・OG、県外からのリピーターなどを含め毎年450名近くの方が参加しています。

当日は午前9時に高知市の朝倉キャンパスをスタートし、室戸岬までの約90kmを夜を徹して歩きゴールを目指します。翌日の午後3時までに到達しなければ失格扱いになります。ゴールをすると賞状をいただくことができ「あめゆ」のご接待もありました。皆さん室戸岬までの約90kmは本当にしんどかったと思いますが、ゴールできた達成感でとても良い表情をされていました。当日は大きな怪我や事故もなく無事に終わる事ができ7割程がゴールできました。皆さんがゴールする姿を間近で見ることができ、私も嬉しい気持ちになりました。



第49回 人生いろいろすずなりりレー

山岡 佳哉 さんから → 診療技術部 管理栄養士 澤田 理奈 さん

お食い初めに 参加して

着実に重く顔つきはつきり 成長を感じる

姉の第二子が産まれてから100日が経ち、先日「お食い初め」に参加してきました。お食い初めとは、乳歯が生え始める生後100日前後にごちそうを用意し「一生食べ物に困らないように」と成長を願う儀式です。たった7キロのまだまだ小さな体ですが、産まれた頃よりも着実に重く顔つきもつきりしてきた姉の成長を感じ、喜ばしい気持ちになりました。

また、2年前にお食い初めをした一人目の姪も、妹の口元に祝い鯛を運んであげるほど世話好きのお姉ちゃんになり、姉妹の光景には感慨もひとしおでした。私自身も姉と二人姉妹なので、幼い二人の姿から姉と過ごしたこれまでの年月を懐古しました。普段姪たちと遊ぶ時間とはまた違う有意義な時間を過ごすことができ、良い節目の日となりました。



学会名	開催日	開催地	演題名	部署名	演者名
第41回高知糖尿病療養指導研究会	9月20日	高知県	糖尿病腎症の薬物療法	薬剤部	竹内 文乃
			退院困難な糖尿病患者の退院支援への関わり	地域医療連携室	藤田 真依
高知県転倒予防・対策を考える会	9月27日	高知県	当院における入院患者の転倒・転落予防への取り組み	医療安全管理室	筒井 夏子
第23回日本アクセス研究会学術集会・総会	9月28・29日	神奈川県	エコーガイド下穿刺における各社ポータブルエコーの使用経験	臨床工学部	高橋 和也
第9回中四国臨床工学学会	9月28・29日	島根県	当院病棟における「医用テレメータ用受信アンテナシステム」更新後の調査報告	臨床工学部	山本 浩平

永年勤続表彰式

2019年尚腎会高知高須病院忘年会(12月14日ザ クラウンパレス新阪急高知)の席上、永年勤続職員の表彰式が行われました。

今年度は勤続30年表彰2人・勤続20年表彰6人勤続10年表彰19人の方が対象となりました。



30年表彰



20年表彰



10年表彰

皆さんから多く教わり さまざまな経験の30年

看護部 副部長 安井 美恵



この度は永年勤続にて表彰していただき、誠にありがとうございます。平成元年3月に、縁あって尚腎会の一員となって以来、上司や先輩の方々、同僚や後輩の皆さんから多くのことを教わり、さまざまな経験をさせてもらいました。30年という長い年月、尚腎会の一員として、今の自分がいられるのは、その方たちのお蔭であると改めて思い及んでおります。

2025年、2040年問題を控え、今後ますます厳しくなる日本の医療や社会情勢の中で、これからも、自分なりに尚腎会の一員として何ができるのか常に問いながら、前向きに進んでいきたいと思っております。

尚腎会の今後ますますの発展を祈念するとともに、今後とも変わらぬご指導とご鞭撻をお願いいたします。

勤続30年表彰

看護部副部長	安井 美恵	平成1年3月1日採用
透析室看護師	細川 かずみ	平成1年4月21日採用

勤続20年表彰

薬剤部課長代理	竹内 文乃	平成10年12月1日採用
地域連携室ソーシャルワーカー	安藤 由美	平成11年3月24日採用
安芸看護師長代理	高橋 美和	平成11年4月1日採用
透析室統括師長	堀井 美智	平成11年4月5日採用
室戸看護師長	藤戸 深由紀	平成11年5月24日採用
安芸准看護師	萩野 賢一	平成11年7月26日採用

勤続10年表彰

糖尿病内科部長	末廣 正	平成21年1月1日採用
透析室看護師	大崎 純子	平成21年1月21日採用
透析室看護助手	山田 純子	平成21年1月21日採用
車両運転手	浜田 俊彦	平成21年3月2日採用
透析室看護師	曾我部 紘暢	平成21年3月21日採用
透析室看護師	小島 知世	平成21年3月21日採用
透析室看護師	藤村 舞	平成21年3月21日採用
外来看護師	加納 有美子	平成21年3月21日採用
臨床工学技士	藤原 みゆき	平成21年4月1日採用
地域連携室ソーシャルワーカー	藤田 真依	平成21年4月6日採用
臨床工学技士	松本 修平	平成21年5月1日採用
安芸看護師	吉崎 実由喜	平成21年5月21日採用
車両運転手	関 晨宏	平成21年6月1日採用
訪問看護ステーションあき看護師	常石 智世	平成21年6月8日採用
透析室看護師	久保田 晃代	平成21年7月6日採用
診療情報課安芸医事	笹嶋 里美	平成21年9月1日採用
病棟介護福祉士	美崎 玲子	平成21年9月21日採用
車両運転手	沖野 泰琅	平成21年10月10日採用
栄養部調理師	比豫森 咲希	平成21年10月13日採用



忘年会

12月14日(土)にザ クラウンパレス新阪急高知で、令和元年度尚腎会高知高須病院忘年会を開催しました。

本院、分院合わせて199名の参加があり、楽しい時間を過ごすことができました。



余興担当

透析室 主任 有澤 正剛



ラグビーあるある
はやく言いたい〜!

今年度は余興担当として毎年恒例の「SHOW TIME」に初挑戦してきました。今年を振り返り、明るい話題として日本が沸いたことといえば、新天皇陛下即位とラグビーワールドカップが思い出されます。さすがに天皇陛下のパロディは恐れ多くてできずラグビーをテーマとし、女性陣はHERO(スクールウォーズ主題歌)に合わせたチアダンスを、男性陣はオールブラックスのハカを披露し会場を盛り上げました。正直、練習不足な仕上がりにしたが、



院長に感謝の気持ちでいっぱいです。年末の忙しい中、時間を割いて余興作成に協力してくれた各スタッフ、趣味のレベルとは思えないクオリティのPVを作成してくれた臨床工学技士の中城さん、10kg痩せるように言ってくれた大田さん、

今年度は余興担当として毎年恒例の「SHOW TIME」に初挑戦してきました。また、熱々の日本そば早食い競争では、よいスタートの声と同時に一人の男性がコップ一杯の水を器にガバ!みごと一位!!なんと泌尿器科の稲本先生!素晴らしい機転に会場から拍手喝采、大盛り上がりでした。

会場の明るい雰囲気にも助けられました。また、熱々の日本そば早食い競争では、よいスタートの声と同時に一人の男性がコップ一杯の水を器にガバ!みごと一位!!なんと泌尿器科の稲本先生!素晴らしい機転に会場から拍手喝采、大盛り上がりでした。